

第1日目 12月1日(木)

A会場 1階ホール

○は会場発表者、敬称略

12:50~15:30 セッションA1 3i研究会

演題A11 歓迎到高知県！ - 地方創生に向けた観光政策の提案手法の検討 -

国立研究開発法人科学技術振興機構	○今井 康好
旭化成株式会社	佐川 穰
日本化薬株式会社	土田 哲平
富士ゼロックス株式会社	鷺谷 喜春
クラシエ ホールディングス株式会社	大野 晶子
株式会社富士通研究所	重田 有美
	武藤 亜弓

演題A12 次世代ニーズを予測するための解析手法の研究

- シャンプー開発を例として -

住友化学株式会社	○法宗布美子
清水敏特許事務所	酒本 裕明
インパテック株式会社	有賀 康裕
特許業務法人R&C	左右内敏浩
田岡化学工業株式会社	丹 美幸
HITサービス研究所	都築 泉

演題A13 新規課題抽出からの商品開発提案

- 「高齢者」をテーマとして -

積水化学工業株式会社	○正角 彰朗
株式会社ライズ	東 智朗
株式会社日立ハイテクサイエンス	矢部 悟
昭和産業株式会社	伏見 祥子
	橋本 正義

演題A14 営業活動支援のための情報提供の検討

大阪工業大学 知的財産学部	○杉山 典正
コーデンシ株式会社	都築 涼香
東洋紡株式会社	大森 照夫
山本情報技術研究所	山本 光三
OKA情報技術コンサルティング	岡 紀子
神鋼リサーチ株式会社	出口 哲也
住商ファーマインターナショナル株式会社	仲 美津子
株式会社アイピックス	松原 智子

演題A15 『見える場』としての東京オリンピック

- Open Dataでココまでできる -

旭化成株式会社	○原田 雅子
株式会社ジー・サーチ	大久保三四朗
昭和電工株式会社	高 仁子
出光興産株式会社	田村 隆生
メタウォーター株式会社	森 敦子
株式会社日本電気特許技術情報センター	山口恵美子

16:20~17:50 特別講演 ビジネスに活かす統計学

- エビデンスに基づく価値創造 -

講師：西内 啓氏 株式会社データビークル取締役製品担当

18:15~20:00 情報交流会 会場：2階 会議室A②

B会場 2階セミナー室

○は会場発表者、敬称略

14:00~15:30 セッションB1 学術雑誌
座長 児玉 関 (東邦大学)

演題B13 Journal Article Tag Suite (JATS) への「強調」および「セマンティック」の
タグ導入の提案

東京大学	○時実 象一
医学中央雑誌刊行会	黒沢 俊典
医書ジャーナル	山田島 誠
国立研究開発法人科学技術振興機構	宮川 謹至、亀井 威則
株式会社杏林舎	片山 篤史、平川 英司
小宮山印刷工業株式会社	星 正道
中西印刷株式会社	中西 秀彦、楠 健一
日本消化器外科学会	武部 竜一
レタープレス株式会社	中原 康介

演題B14 MEDLINE収録 国内医学雑誌の経年分析 (第3回)

NPO医学中央雑誌刊行会	○松田 真美、黒沢 俊典
科学技術・学術政策研究所	林 和弘

演題B15 電子ジャーナル記事チェックへのSchematronの利用

— 『情報の科学と技術』誌のNII-ELSよりJ-STAGEへの移行に際して —
東京大学 時実 象一

15:40~16:10 プロダクト・レビューB1

- P01 特定非営利活動法人 医学中央雑誌刊行会
- P02 NRIサイバーパテント株式会社
- P05 国立研究開発法人科学技術振興機構 (追加)

14:00~15:30 セッションC1 図書館・教育
座長 松原 恵 (東京大学)

演題C13 中国における新たな読書の場としての特別読書空間 (Special Reading Space) の特徴と現在的な意義

鶴見大学
北京大学

○長塚 隆
張 晓芳

演題C14 ライブラリーの外へ出て、潜在的利用者へアプローチする

ー 公共図書館と専門図書館による「出張展示」の事例 ー

千代田区立千代田図書館
株式会社 住化技術情報センター

○河合 郁子
梅澤 栄子

演題C15 学生の情報倫理に関する意識調査

ー 守秘義務が重要である医療系職場への就職を希望する学生を対象に ー

ユマニテク看護助産専門学校
仙台白百合女子大学

○田中 雅章
神田あづさ

15:40~16:10 プロダクト・レビューC1

P03 株式会社サンメディア

P04 ユサコ株式会社

P06 株式会社ジー・サーチ (追加)

A会場 1階ホール ○は会場発表者、敬称略

10:00~12:00 **トーク&トーク**
情報社会から融合社会へ
— 仮想と現実が融合する社会での情報のガバナンスと信頼性を考える —

13:40~15:10 **セッションA2** 特許分析1
座長 山中とも子(株式会社ファンケル)

演題A21 特許情報から炭酸飲料市場の変化を解き明かす

- なぜ今炭酸飲料か? —
- 三菱ガス化学株式会社 ○渡辺 智美
- 新日鉄住金化学株式会社 中西 朋宏
- 日本バルカー工業株式会社 中川 智洋
- 日清フーズ株式会社 高橋 匡
- ライオン株式会社 猪俣 和也
- 神鋼リサーチ株式会社 中田 守
- 帝人株式会社 佐藤 貢司

演題A22 特許情報をもとにした開発戦略や知財戦略立案のツールとして「SWOT分析」を活用

- A社とB社の「免震・制振」特許のSWOT分析 —
- パナソニックIPマネジメント株式会社 ○竹中 賢治
- ダイキン工業株式会社 小林 淳
- 株式会社東レ知的財産センター 山本 昌和
- 株式会社デンソー 柏木 秀樹
- 株式会社アンセイ 西川 慎一
- 株式会社レイテック 佐々木真悟

演題A23 多様性ディスカッションを通しての俯瞰可視化図の作成

- モナリザ図と同じように瞬間的意味一覧性があるのはどれか —
- はやぶさ国際特許事務所 ○桐山 勉、川島 順
- 一般財団法人日本特許情報機構 藤城 享
- 田中貴金属グループTANAKAホールディングス株式会社 栗原 健一
- 銀龍専利東京事務所 長谷川正好
- 渡邊 彩

15:20~16:50 **セッションA3** 特許分析2
座長 中居 隆(株式会社プラスアルファ・コンサルティング)

演題A31 KHCoderによる中国特許の分析可能性評価

- 中国特許分析ツールの精度評価及び分析事例 —
- 松下電器研究開発(蘇州)有限公司 ○袁 方、小林 義典
- 花王株式会社 安藤 俊幸

演題A32 自動ブレーキの周辺技術の動向

- 歩行者認識技術における特徴技術の抽出 —
- JFEテクノロジー株式会社 ○平川 雅彦
- 花王株式会社 安藤 俊幸

演題A33 中国における特許ライセンス情報収集の留意点

- アジア特許情報研究会 ○伊藤 徹男

B会場 2階セミナー室

○は会場発表者、敬称略

10:00
↓
トーク&トーク「情報社会から融合社会へ」(A会場)
12:00

13:00~13:30 プロダクト・レビューB2

- P04 ユサコ株式会社
- P03 株式会社サンメディア
- P06 株式会社ジー・サーチ (追加)**

13:40~15:10 セッションB2 情報解析・分析
座長 安藤 聡子 (Clarivate Analytics)

演題B21 たけとり：次世代研究者エビデンス収集・分析システムの開発
国立研究開発法人科学技術振興機構 ○渡邊勝太郎、川村 隆浩、松本 尚也
徳永 望人、杉村 晴香、二川 司
藤沢 仁子、松邑 勝治、黒沢 努

演題B22 料理本の巻末索引の調査分析
川村学園女子大学教育学部 ○藤田 節子

演題B23 KHCoderを使ったクックパッドの紹介文の分析
東京大学 ○時実 象一
愛知大学 渡邊沙友里

15:20~16:50 セッションB3 アーカイブ
座長 河合 郁子 (千代田区立千代田図書館)

演題B31 アナログ記録映像遺産の保存と活用
ー デジタル・アーカイブ「科学映像館」の成果 ー
NPO法人科学映像館を支える会 ○久米川正好

演題B32 デジタルアーカイブの継続性に関する考察
ー 東京藝術大学総合芸術アーカイブセンターを例に ー
東京藝術大学 芸術情報センター ○嘉村 哲郎

演題B33 デジタル・アーカイブによる学び
ー 戦争体験の伝承と語りの継承 ー
ヤフー株式会社 ○宮本 聖二
立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科

C会場 2階会議室A②

○は会場発表者、敬称略

10:00
↓
12:00 トーク&トーク「情報社会から融合社会へ」(A会場)

13:00~13:30 プロダクト・レビューC2

- P02 NRIサイバーパテント株式会社
- P01 特定非営利活動法人 医学中央雑誌刊行会
- P05 国立研究開発法人科学技術振興機構 (追加)**

13:40~15:10 セッションC2 特許検索
座長 渡邊喜代美 (デンカ株式会社)

演題C21 IPCCATを用いた新興国特許庁IPC付与の実態調査
- 各国特許庁が付与するIPCの比較 -
JFEテクノリサーチ株式会社 ○藤田 明
オリンパス株式会社 中西 昌弘

演題C22 韓国特許調査における機械翻訳クレーム検索
- 機械翻訳されたクレームを検索する際の網羅性向上の検討 -
富士フイルム株式会社 ○田畑 文也

演題C23 機械学習を利用した効率的な特許調査方法
- 動向調査と先行技術調査への機械学習の応用 -
花王株式会社 ○安藤 俊幸

15:20~16:50 セッションC3 データベース
座長 川越 康司 (株式会社富士通総研)

演題C31 データの利活推進に向けたJST情報資産の可能性
- いくつかのケーススタディと共に -
国立研究開発法人科学技術振興機構 ○中西佳世子、今井 康好、米陀 正英
山下 泰弘、藤沢 仁子、伊達 雅巳
黒沢 努

演題C32 科学技術政策研究へのJREC-IN Portal求人情報の活用の試み
- サービス開始から現在までに掲載された求人票データの解析 -
国立研究開発法人科学技術振興機構 ○川井千香子、山下 泰弘
文部科学省科学技術・学術政策研究所 川島 浩誉

演題C33 オープンデータの取り組みに伴い生じる成果の措定
島根大学 ○本田 正美、野田 哲夫
ジャワハルラール・ネルー大学 吉田 暁生

ポスターセッション 発表者一覧

No.	発表者氏名	所属	題目
1	植村 八潮	専修大学 文学部	学校図書館における電子書籍利用の実証的研究
2	北村 紗衣	武蔵大学 人文学部	英日翻訳ウィキペディアン養成プロジェクトクラスの教育成果
3	中渡瀬秀一	国立情報学研究所	近年における分野間研究活動の分析
4	早川 美彩	日本原子力研究開発機構	東京電力福島第一原子力発電所事故関連情報アーカイブの現状と課題
5	塩川 悠二	映像と科学教育の研究会	テレビ番組「たのしい科学」シリーズのデータベース作成
6	長谷川智子	映像と科学教育の研究会	岩波科学映画「たのしい科学」のデジタルアーカイブ
7	渋谷 亮介		中国特許の権利維持期間に関する研究
8	植村 要	図書館総合研究所	図書館サービスを拡張する電子図書館の意義
9	牛山 順子	TRC-ADEAC株式会社	デジタルアーカイブで郷土資料を“魅せる”

展示出展機関一覧(50音順)

1	特定非営利活動法人 医学中央雑誌刊行会
2	NRIサイバーパテント株式会社
3	株式会社サンメディア
4	ユサコ株式会社